

エイケン制作アニメーションの世界

アニメサザエさんとともに50年



2022
1.29_土 - 3.27_日

休館日 / 月曜日 ※3/21(月・祝)は開館、3/22(火)は休館

開館時間 / 9:30 - 17:00

観覧料 / 一般 1,000円(800円) 高校生以下無料

※()内は前売りまたは有料 20名以上の団体料金

※前売り券は、ふくやま美術館ミュージアムショップ、JR福山駅観光案内所、
ローンチケット[コード:61836]などで2022年1月28日(金)まで販売。
前売り券販売所の詳細、観覧料の減免・割引はふくやま美術館ホームページで確認、
またはふくやま美術館にお問い合わせください。

※展覧会場が混み合う場合、入場制限をさせていただく場合がございます。

主催 / (公財)ふくやま芸術文化財団 ふくやま美術館、福山市、テレビ新広島
後援 / 朝日新聞福山支局、毎日新聞福山支局、読売新聞福山支局

制作協力 / 東映

特別協力 / 長谷川町子美術館、フジテレビジョン、エイケン

協力 / コオプロ、光プロダクション、TBS、小学館集英社プロダクション、
横山事務所、講談社、男組、ちばあきおプロダクション、ムツプロ、
プロダクションベルスタジオ、小学館、スタジオポケット、
植田プロダクション、松竹、アイエムオー、竹書房(制作年順)

©光プロダクション・エイケン ©平井和正・桑田二郎/TBS ©白土三平 ©エイケン
©長谷川町子美術館 ©1976 雁屋哲・エイケン ©ちばあきお・エイケン
©美内すずえ/エイケン ©植田まさし/植田プロダクション・エイケン
©うえやまとち/講談社・エイケン ©いがらしみきお/竹書房・フジテレビ・エイケン



FUKUYAMA MUSEUM OF ART

ふくやま美術館

広島県福山市西町二丁目4番3号 電話084-932-2345 JR福山駅北口から西へ400m





①《鉄人28号》



②《エイトマン》



③《サザエさん》

日本のアニメ創成期から数々の人気アニメを世に送り出してきたアニメスタジオ『エイケン』。

「鉄人28号」「エイトマン」「サスケ」「のらくろ」「キャプテン」「ガラスの仮面」「ぼのぼの」など、60年代から今日に至るまでエイケンが制作したアニメは、幅広い世代に親しまれてきました。中でも、アニメ「サザエさん」の制作は、約50年の長きにわたって手掛けており、現在も毎週日曜のテレビの顔として日本中の人々に愛され続けています。

本展ではエイケンが制作したアニメ作品の中から、「サザエさん」を軸に、原画、セル画などの貴重な資料約400点を展示。テレビアニメーション創成期から現在までの50年を振り返りつつ、エイケンによるアニメ制作の全貌を明らかにします。



④《のらくろ》



⑤《ガラスの仮面》



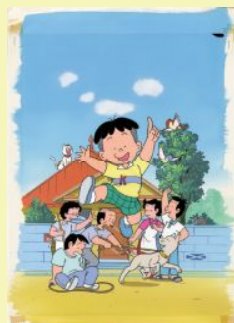
⑥《ぼのぼの》



⑦《サスケ》



⑧《忍風カムイ外伝》



⑨《コボちゃん》



⑩《キャプテン》

関連イベント

①記念講演会Ⅰ「エイケン制作アニメーションの世界」

講師：三井 洋子氏（株式会社エイケン営業部長） 日時：1月29日（土）14:00～15:00

会場：2階多目的室 定員：30名（先着順・事前応募・聴講無料）

応募方法：往復はがき、または市HP電子申請システムに「郵便番号」「住所」「電話番号」「代表者名前」「参加人数」を記載のうえ「記念講演会」係までご応募ください。*1通につき2名まで

②記念講演会Ⅱ「エイケンアニメーション～映像の残し方～」

講師：三井 洋子氏（株式会社エイケン営業部長） 日時：2月26日（土）14:00～15:00

会場：1階ホール 定員：100名（先着順・事前応募不要・聴講無料）

- ① © 光プロダクション・エイケン
- ② © 平井和正・桑田二郎/TBS
- ③ © 長谷川町子美術館
- ④ © 田河水泡/講談社・エイケン
- ⑤ © 美内すずえ/エイケン
- ⑥ © いがらしみきお/竹書房・フジテレビ・エイケン
- ⑦ © 白土三平 © エイケン
- ⑧ © 白土三平 © エイケン
- ⑨ © 植田まさし/植田プロダクション・エイケン
- ⑩ © ちばあきお・エイケン



お問い合わせ・イベント応募先

ふくやま美術館

〒720-0067 広島県福山市西町二丁目4番3号

Tel. 084-932-2345 Fax. 084-932-2347

Twitter: @fukuyama_bi

交通案内

・JR福山駅北口から西へ400m

・山陽自動車道 福山東インターから車で20分

駐車場 68台

*特別展・所蔵品展をご観覧のお客様は1時間無料

【同時開催】

冬季所蔵品展

「20世紀 二大革命

フォーヴィスム VS キュビスム

―色彩と形態の革新―

会期：12月15日（水）

―2022年3月27日（日）

吉田卓「静物」1924年



FUKUYAMA MUSEUM OF ART

ふくやま美術館

